

質問 3

平成 2 1 年分の所得税の課税はありましたか。

あてはまる番号に をつけ、
1 に をつけた方は金額も記入してください。

1 課税あり



				万		千円
--	--	--	--	---	--	----

千 百 十 一

金額の千円未満は四捨五入し、右づめで記入してください。

2 課税なし

不動産譲渡にかかる所得税は、除いてください。

【参考書類】

- * 平成 2 1 年分 給与所得の源泉徴収票 [原本又は写し]
- * 年金振込通知書
- * 平成 2 1 年度の所得税の確定申告書 [控]

給与所得者の方

平成21年分 給与所得の源泉徴収票[原本又は写し]を参考にしてください

平成 21 年分 給与所得の源泉徴収票							
支払 を受け る者	住所又は居所	氏名 (受給者番号) (フリガナ) (役職名)					
	種別	支払金額	給与所得控除後の金額	源泉徴収税額			
	内	千	円	千	円		
控除対象配偶者の有無	配偶者特別	扶養親族の数 (配偶者を除く)	障害者の数 (本人を除く)	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額

源泉徴収税額		
内	千	円

源『所得税額』欄へ記入

公的年金を受給し、公的年金から天引きされた方

年金振込通知書を参考にしてください

年金振込通知書	
(初回振込予定日) 平成 年 月 日	
あなたの年金は、平成 年 月 から平成 年 月 までの各振込月に、次のとおり指定された金融機関の預貯金口座に振込みの手続きを行うこととしましたので、お知らせします。	
◎年金の種類	年金
◎年金受給の基礎年金番号(年金コード)	
◎振込先	銀行・金庫・信託
◎年金支払額及び年金から特別徴収する保険料(国)等々の金額	
年金支払額	円
介護保険料額	円
国民健康保険(税)額	円
国民年金保険料額	円
所得税額	円

所得税額	円
------	---

『所得税額』欄へ記入

年金振込通知書は、1支払期(2か月)分が記入されています。平成21年1年分の金額を記入してください。

確定申告を行った方

平成21年分の所得税の確定申告書[控]を参考にしてください

税務署長 平成 年 月 日 平成 年分の所得税の 申告書B FA0024	
住所	フリガナ
氏名	性別 職業 電話番号 世帯主の氏名 世帯主との続柄
生年月日	電話番号
所得の源泉徴収番号	所得の源泉徴収番号
所得金額	所得金額
差引所得税額	差引所得税額
災害減免額、外国税額控除	災害減免額、外国税額控除
源泉徴収税額	源泉徴収税額
申告納税額	申告納税額
予定納税額	予定納税額
第3期分納める税金の税額	第3期分納める税金の税額
配属者の合計所得金額	配属者の合計所得金額
青色申告特別控除額	青色申告特別控除額
雑所得一時所得の源泉徴収控除の合計額	雑所得一時所得の源泉徴収控除の合計額
未納付の源泉徴収税額	未納付の源泉徴収税額
平均課税対象金額	平均課税対象金額

差引所得税額	③④
災害減免額、外国税額控除	③⑤

所得税額 = 差引所得金額 ③④ - 災害減免額、外国税額控除 ③⑤

『所得税額』欄へ記入

申告書Aでは、(28)と(29)の欄になります。

【金額記入の注意】

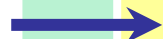
千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください
(1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)

質問 4

平成 2 2 年度の住民税の課税はありましたか。

あてはまる番号に をつけ、
1 に をつけた方は金額も記入してください。

1 課税あり



				万		千円
--	--	--	--	---	--	----

千 百 十 一

金額の千円未満は四捨五入し、右づめで記入してください。

2 課税なし

住民税は、道府県（都）民税と市町村（区）民税の合計です。

不動産譲渡にかかる住民税は、除いてください。

【参考書類】

- * 平成 2 2 年度 給与所得等に係る市町村（区）民税・道府県（都）民税
特別徴収税額の決定・変更通知書
- * 平成 2 2 年度 市町村（区）民税・道府県（都）民税
納税決定・納税通知書

給与所得者の方

(給与と天引き以外に住民税を納めている方は、次の「給与所得者以外の方」を参考にしてください)
 平成22年度 給与所得等に係る市町村(区)民税・道府県(都)民税
 特別徴収税額の決定・変更通知書を参考にしてください

様式は、各地方公共団体によって異なります

特別徴収税額を
『住民税額』欄へ記入

給与所得者以外の方

平成22年度 市町村(区)民税・道府県(都)民税
 税額決定・納税通知書を参考にしてください

様式は、各地方公共団体によって異なります

通知書の記載例：
 「住民税額計」
 「年税額」
 「市町村(区)民税、
 道府県(都)民税の合計税
 額」
 「普通徴収と特別徴収の合計
 額」

『住民税額』欄へ記入

【金額記入の注意】

千円未満は四捨五入して、千円単位で右づめに記入してください
 (1~499円は「0千円」、500~1,499円は「1千円」)